

生物資源産業学部 ラーニングポートフォリオ ポイントと参考例

【ポイント】

1. 学習哲学（学習目標：授業で達成したいこと、学びたいこと、身に着けたいことなど）

- ①この学期で何を学ぶのか。問題意識，あるいは学習への関心を書く。
- ②この学期の講義内容から抱いた自分の関心，興味あるテーマを書く。
- ③自分の関心，興味あるテーマは，どうしたら学べるとするか書く。

2. 学習業績（学んだこと：学習内容、身に着けたスキルなど）

- ①学習目標に関して学んだことや身に着けた知識・スキルを書く。
- ②いつ学んだか，どのような状況で学んだか書く。
- ③どのように学んだか，どのような学習者であると思ったか書く。

3. 学習証拠（学習の成果物：資料、レポート、試験など）

- ①レポートのコピー
- ②小テストや定期試験のコピーもしくは点数
- ③講義や実習のノート

4. 学習アセスメント（学習成果の確認〔または評価〕：目標の達成度とその根拠）

- ①学習目標に関係する講義や実習の成績から具体的な達成度を判断する。
- ②自己評価で全体的に判断する。
- ③学習成果を実践して身に付いているか判断する。

5. 学習の関連付け（学習内容の活用）

- ①学んだ事を他の講義・実習や日常の勉学にどのように活かしているか書く。
- ②何を学び，学習計画や将来計画にどのように繋がったか書く。
- ③学習したことで知的・倫理的成長にどのような違いがあったか書く。
- ④学習したことがどのように役立ったか書く。

6. 学習目標（今後の学習計画・目標：達成・応用したいこと）

- ①学んだ事を次の学年や学期にどのように繋げていくか書く。
- ②学んだ事を生かして将来に何を達成書く。

7. メンター・教員のコメント

- ①ポートフォリオに関心を持ち、しっかりと読んで前向きにコメントする。
- ②批判しない。

【参考例：1年後期】

1. 学習哲学（学習目標：授業で達成したいこと、学びたいこと、身に着けたいことなど）

専門科目では2年生以降のコース選択や専門的な学習に繋がるように、生物資源産業学部の3つのコースに関する基礎知識を修得したい。また、自分が2年生以降にどの分野の学習や研究をしていきたいのかを考えながら学習に取り組んでいきたい。教養教育科目では、自分があまり詳しくない分野の科目を履修して、グループ活動が行われる授業では、積極的に他学部の学生との関わりを持つようにしたい。

2. 学習業績（学んだこと：学習内容、身に着けたスキルなど）

〇〇〇〇の授業では、△△△△に取り組むことで、・・・ができるようになった。〇〇〇〇の知識活かして・・・を实践した。教養教育科目では、〇〇〇〇の授業で、△△△△を行い、・・・を体験することができた。

3. 学習証拠（学習の成果物：資料、レポート、試験など）

〇〇〇〇の授業で毎回実施した小テストでは、ほとんど△△であった。〇〇〇〇の授業の期末試験では、△点であった。なお、〇〇〇〇の授業で作成したレポートは、添付資料として付けている。

※2. 学習業績に記載した内容に関連する資料等を記載してください。

4. 学習アセスメント（学習成果の確認〔または評価〕：目標の達成度とその根拠）

学習証拠および自己考察から総合的に判断して、3段階程度（良く達成出来た（80点以上）・達成できた（60点～79点）・あまり達成できなかった（60点未満））で評価する。

5. 学習の関連付け（学習内容の活用）

起業体験実習やインターンシップにおいて、学んだ〇〇〇〇を活用して〇〇〇〇が出来た。2年次のコース選択の際に〇〇〇〇（学んだ事や身に付けた事）を参考にした。

6. 学習目標（今後の学習計画・目標：達成・応用したいこと）

〇〇〇〇（各自の希望するコース）コースで〇〇〇〇を学び、将来は△△△△をやってみたい（学習してみたい）と思う。そのために、2年生の時は、・・・を心がけて、学習に取り組みたい。

7. メンター・教員のコメント

--